

平成24年度11月補正予算案（12月14日追加提案分）について

1 概要

国の予備費を活用した経済対策（第二弾）に呼応し、今年度から来年度にかけて切れ目のない経済対策を実施するため、総額**25億円**を計上することとした。

（1）補正項目

（ ）書きは県基金の積立額で内数

- 公共事業 1, 088百万円
 - ・ 防災・減災対策や農林漁業の競争力強化のための基盤整備費を追加

- 緊急雇用の創出 960百万円
 - ・ 成長分野として期待される分野（重点分野）における雇用機会を （960百万円）
創出するため、緊急雇用創出事業臨時特例基金を積増し ※債務負担行為を設定(H25)

- 介護・福祉人材の確保等 81百万円
 - ・ 介護・福祉分野の人材確保や生活福祉資金の相談支援体制の充 （81百万円）
実のため、緊急雇用創出事業臨時特例基金を積増し

- 保育所の整備支援 340百万円
 - ・ 保育所の施設整備費等を助成するため、安心こども基金を積増し （340百万円）

- 介護福祉士等の養成支援 103百万円
 - ・ 島根県社会福祉協議会が貸付けを行う介護福祉士等養成のため
の修学資金について、貸付原資を協議会の既存基金に積増し

(2) 繰越明許費の設定

○ 公共事業に係る平成24年度から平成25年度への繰越限度額の設定

・ 今回補正額	920百万円
・ 12月5日提案後	9,494百万円
・ 繰越明許費累計額	10,414百万円

2 平成24年度一般会計歳入歳出予算

11月補正後予算額（12月5日提案後）	①	5,388億円
11月補正予算額 （12月14日提案分）	②	25億円
補正後予算額	①+②	5,413億円

* 対前年度同期比 97.8%

【参考】平成23年度11月補正後予算額 5,534億円

3 財源

(1) 国庫補助金・交付金	20億円
(2) 県債等	5億円
合計	25億円